

25' 電波伝搬実験・各局からのひとこと

7L2WVR／久保木さん：朝、周囲の山肌に残雪の野反湖は霧雨。しかし時間と共に雨は止み、視界もひらけ、眼下に雲海を眺めながらの電波伝搬実験でした。コントロール局、参加各局、ありがとうございました。

JK1RYF／杉田さん：久しぶりで焦りまくりました。来年は頑張ります。

JJ1SXA／JJ1SXB／池さん：初めて行く場所、若干不安もあったが、結果は OK でした。自宅出発予定が20分遅れ、現着が本番5分前だった、現着前ずっとワッチ状態だったが何処も聞こえず、これはまずいことになるかと思ったが、ロケーションの問題で無く、大変まずいことに、周波数が何時の間にか違うところになっていて、それを直そうと無線機を抱えながら操作しようとしたのだが、急カーブの連続で車が大揺れ、変なところに触ったようで、操作不能に、時間は迫っているし、焦りまくりました。

JA1WOB／齋藤さん：皇鈴山展望台(679m)に到着した頃は、小雨で視界はほぼゼロでしたが、電波伝搬実験が始まる頃には、雨も上がり途中からは薄日もさして、東京方面の街や栃木方面の山々もFBIに見えました。栃木、群馬方面に相性が良いようで、実験終了後の移動運用では、59++の交信が多くありました。また 430 では長野県下高井郡山ノ内町のハンディー機で 59/59 で交信できました。更に、いつも静かな 51MのFMモードで8局との交信が出来ました。そして、JK1XBR/宇都宮と 59/59 でゆっくりラグチューも出来ました。(50M-15局、430M-18局)

JK1JWV／岸田さん：実験運用地駐車場には当局の車両のみ、ノイズの影響も無く、周りは濃い霧に覆われ、何やら神秘的な状況下での実験でした。JR2CTR/0 局については、それらしい信号とわかる程度で厳しかったです。JJ1SXA 局は、先に実験された際には 57⇄57 で交信出来ましたが当局の実験の番になり、こちらからお呼びした際には応答がありませんでした。(リグの不調?)いずれにしても今回の電波伝搬実験はノイズの影響を受けずストレスを感じる事無く行えました。

JE1VGJ／岸さん : 実験スタート前の状況で、各局の移動地が散らばったせいか、レポートはほとんど 5I でしたね。
深沢展望台は、到着してから帰宅まで濃霧でした。お疲れ様でした、当日は長袖に上着を持ち、カッパも用意していきま
したが、雨が上がって良かったです。

JA1VWB／木村さん : 若いつもりでいましたが?長距離運転はこたえました。数局と交信成立で良かったです。

JR2CTR／東山さん : あいにくの雨天の為、車外に出でのVループ設営を諦めました。写真の Ant は D 席側が
1/2fullsize non radial Whip(アンテナ GNR-60), そして定番の 1/2λ 短縮 non radial whip(ダイヤモンド HF6CL)
です。

JK1GBE／西田さん : 今回は参加が危ぶまれたが、当日までに体調もどうにか安定したため、折角参加するならで
きるだけ多くの局と繋がりたいとの思いから少々遠いが安定の奥多摩周遊道路の駐車場から参加することにした。始めは
北に開けている月夜見第一駐車場でワッチしてみたが、CTR 局、VWB 局が聞こえず、第一より少し標高の高い月夜見第
二駐車場に移動した。ここで VWB 局が聞こえるようになり交信も成立。残念ながら今回も CTR 局とは繋がらなかったが、
他の局とは全て繋がりました。成果となった。

JA1SHD／村山さん : ワッチしておりましたので、参考になればと思い連絡致します。

※ 以上です、各局ありがとうございました。